

回 覧

自治会アンケート結果について

2023. 1. 10

睦自治会 会長 松瀬

はじめに

当睦自治会におきましては、会員の高齢化に伴う今後の自治会運営方法等の参考とするため、昨年（令和4年）11月に「自治会に関するアンケート調査」を実施しました。

このたび、集計結果について概要がまとまりましたので、ご報告いたします。
本調査にご協力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

自治会検討会(役員会メンバー)

調査の概要

1. 調査期間

令和4年11月15日～11月25日

2. 調査対象

睦自治会会員世帯

3. 回収結果

配布数	回答数	回収率
258	223	86.4%

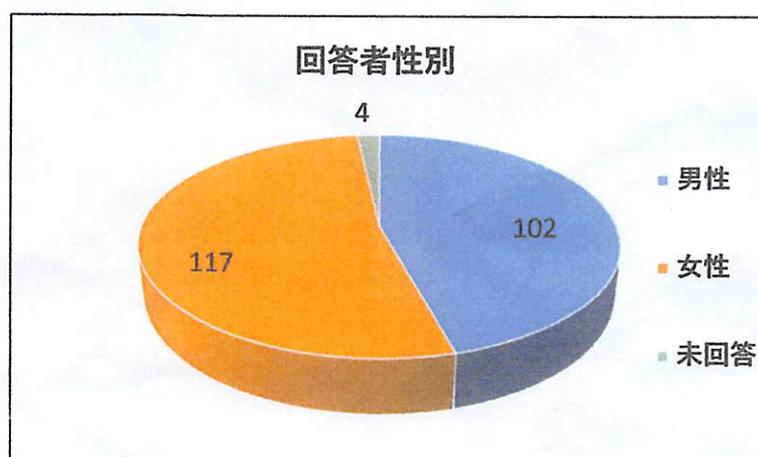
調査結果

1. 回答者状況

(1) 回答者の性別 ① 男性 ② 女性 ③ 未回答

①	②	③
102	117	4

回答者の男女比は、男性46.6%
女性53.4%（未回答数含まず）
やや女性が多い割合であった。

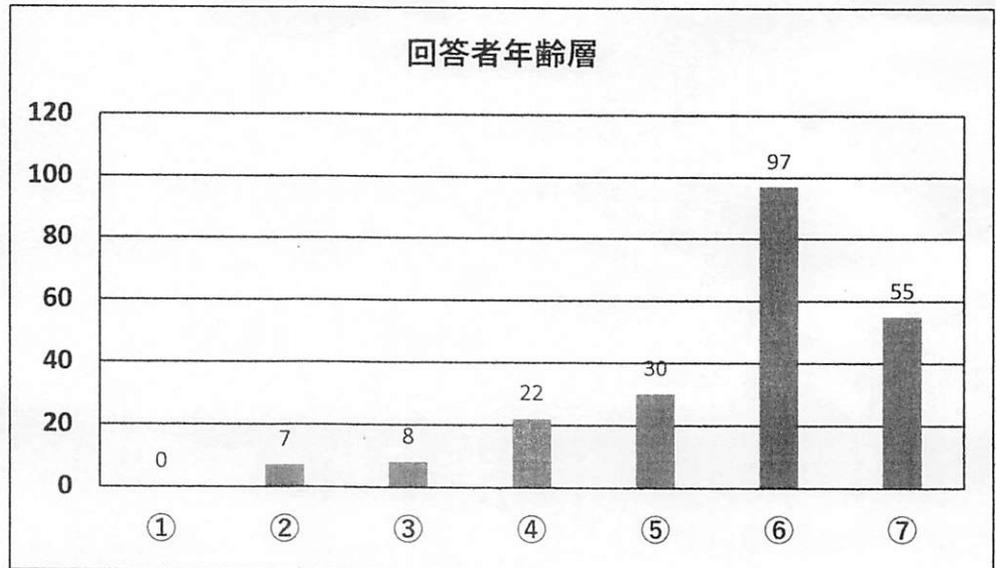


(2)回答者の年齢層

①30歳未満 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳代 ⑦80歳以上

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
0	7	8	22	30	97	55

自治会の年齢構成を反映して、70歳代が最も多く、60歳代以上が80%を超えている。

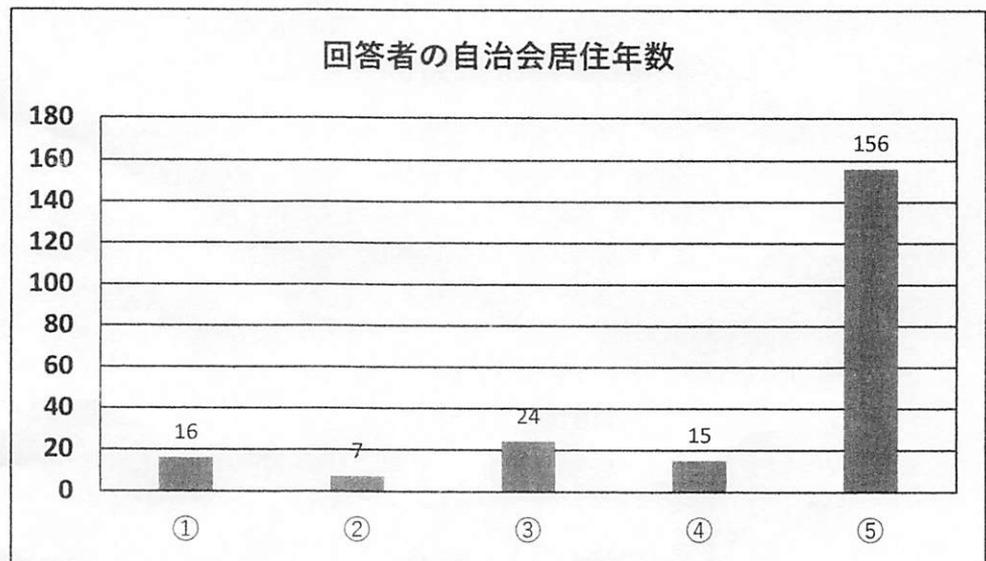


(3)回答者の自治会居住年数

①10年未満 ②10～19年 ③20～29年 ④30～39年 ⑤40年以上

①	②	③	④	⑤
16	7	24	15	156

40年以上住んでいるが72%で、住民の入れ替わりは少ない。

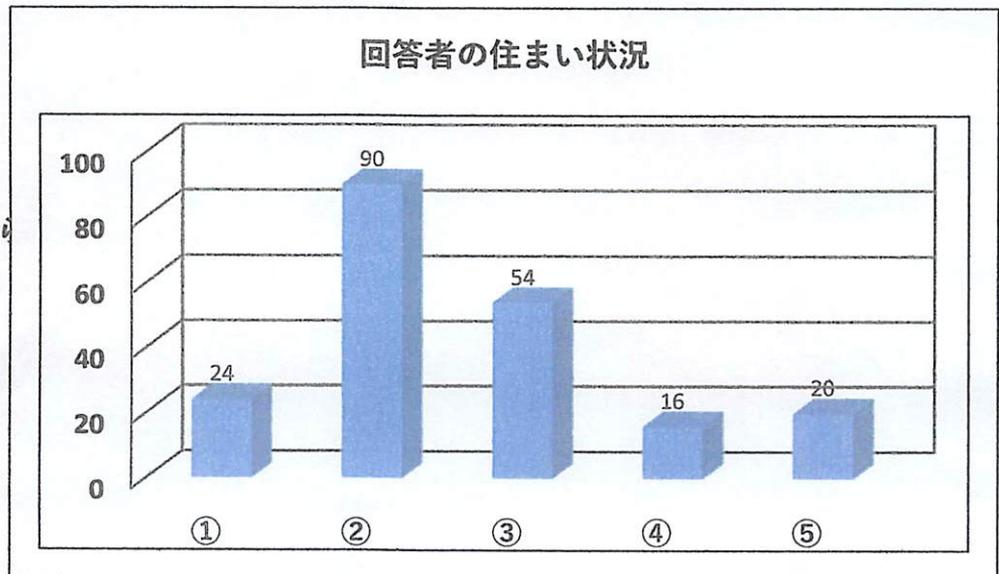


(4)回答者の住まい状況

①一人暮らし ②夫婦のみ ③夫婦と子供 ④三世代 ⑤その他

①	②	③	④	⑤
24	90	54	16	20

②夫婦のみが44%、
③夫婦と子供が26.5%と続き、①一人暮らしはここ数年増加の傾向にある。
⑤その他は、親子二人、夫婦と親等になっている。



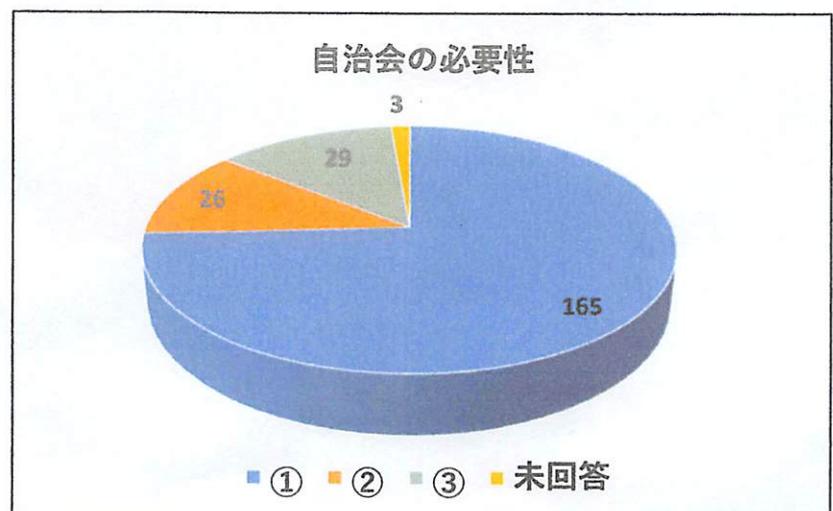
2. 自治会について

(1)自治会の必要性

① 必要だと思う ② 必要と思わない ③ わからない

①	②	③	未回答
165	26	29	3

自治会は必要と思う①が、75%で3/4を占めている。
②必要と思わないは12%、③わからないは13%となっている。



(2)必要だと思う理由

*複数回答可

- ①安心・安全な住みよい街づくりのため ②災害発生時の共助・互助のため
 ③住民どうしの交流をはかるため ④高齢化に対応した環境を整えるため
 ⑤問題発生時（トラブル等）、個人的に対応・解決できない場合のため ⑥その他

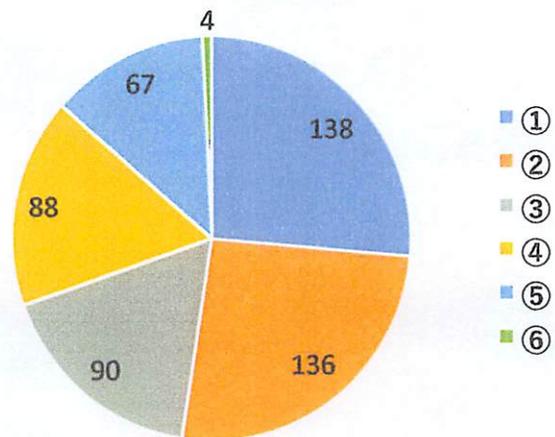
①	②	③	④	⑤	⑥
138	136	90	88	67	4

①～⑤まで多い順となっている

その他

- ・自治体の末端を支える組織として必要
- ・近隣のコミュニティをよくするため
- ・住み慣れた地域への愛着
- ・日常の共助・互助として

自治会が必要と思う理由



(3)必要と思わない理由

*複数回答可

- ①なくても生活に困らないから ②共助・互助は当てにならない、自助で十分だから
 ③役員や月当番が煩わしいから ④住民どうしの交流は不要だから
 ⑤会費が高いから ⑥その他

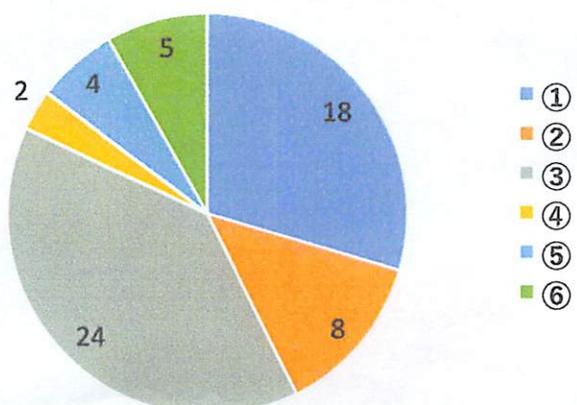
①	②	③	④	⑤	⑥
18	8	24	2	4	5

③役員や月当番が煩わしいから
 ①なくても困らない、②自助で十分の順で、役員等の負担に関する理由が最も多い

その他

- ・仕事をしているので役員・月当番がすごく負担になる
- ・役員の負担が多すぎる
- ・月当番は不公平（やらない人がいるので） 他

自治会が必要と思わない理由



3. 自治会活動について

* 複数回答可

(1)参加したことのある活動、参加して良かった活動、今後参加したい活動は？

- ①定期総会 ②防災訓練 ③防犯パトロール ④美化活動（草取り等） ⑤睦まつり交流会
 ⑥文化祭 ⑦餅つき ⑧芋ほり ⑨寿寄席 ⑩子供会（卒業、新入生歓迎会・クリスマス会）
 ⑪敬老会 ⑫睦とものわひろば（七夕飾り・ハロウィン） ⑬その他

イ) 参加したことのある活動

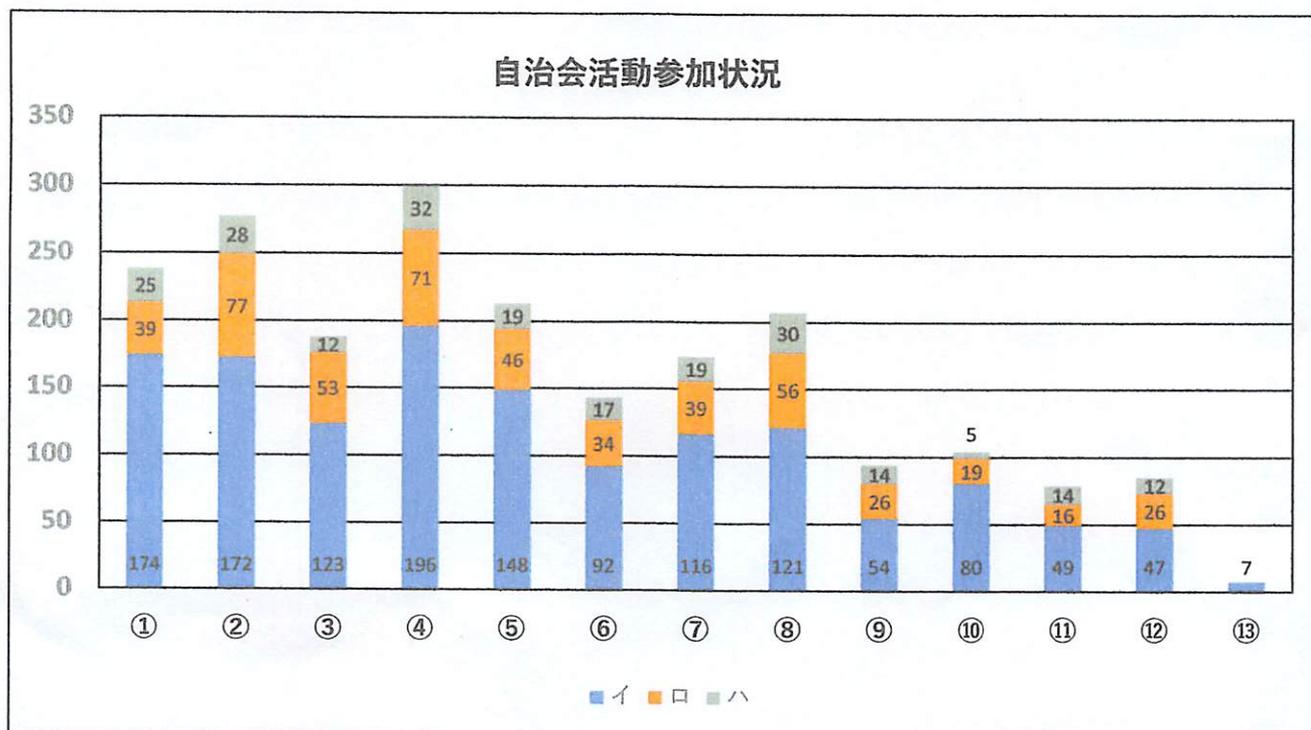
①	174	②	172	③	123	④	196	⑤	148	⑥	92	⑦	116
⑧	121	⑨	54	⑩	80	⑪	49	⑫	47	⑬	7		

ロ) 参加して良かった活動

①	39	②	77	③	53	④	71	⑤	46	⑥	34	⑦	39
⑧	56	⑨	26	⑩	19	⑪	16	⑫	26	⑬	—		

ハ) 今後参加したい活動

①	25	②	28	③	12	④	32	⑤	19	⑥	17	⑦	19
⑧	30	⑨	14	⑩	5	⑪	14	⑫	12	⑬	—		



⑬その他 イ) : ラジオ体操 ・公園清掃 ・月当番 他

(2)自治会活動で重要なもの（今後充実を期待するもの）

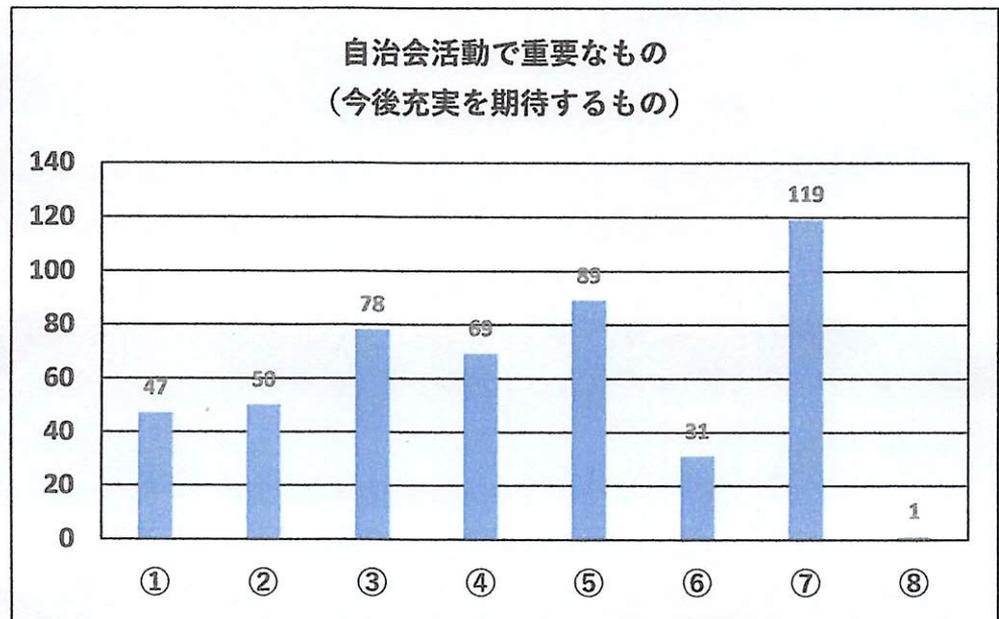
*複数回答可

- ①子供向けの行事 ②子育て世代が楽しめる行事 ③各世代が交流する行事
 ④高齢者向けの取り組み（サロンや健康づくり） ⑤高齢者の見守り
 ⑥交通安全の取り組み ⑦防犯・防災の取り組み ⑧その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
47	50	78	69	89	31	119	1

⑦防犯・防災、⑤高齢者見守り、③各世代の交流が上位となっている。

その他
・美化活動



4. 役員等について

(1) 役員経験の有無

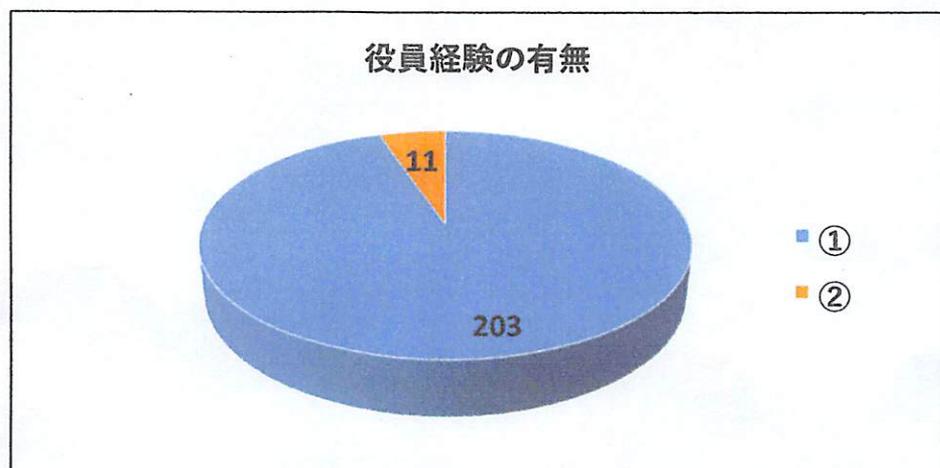
①過去に経験した（現役員を含む）

②経験はない

①	②
203	11

①役員の経験ありは95%で、経験ないはごく僅かである。

40年近くの居住者は3回以上の経験が殆どと思われる

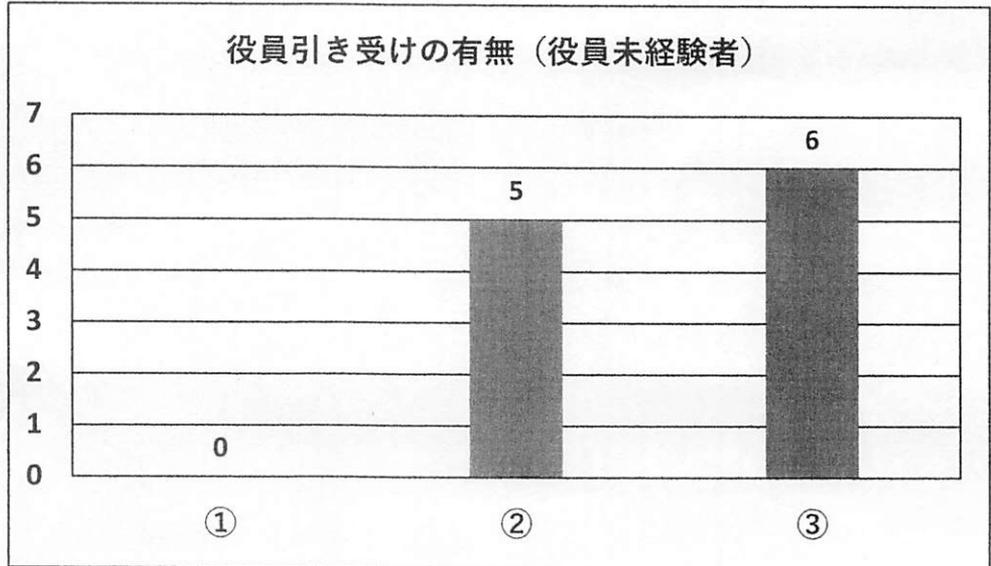


(2) 役員未経験者の役員引き受け意思の有無

- ①引き受ける ②条件付きで引き受ける ③引き受けない

①	②	③
0	5	6

①引き受けるはゼロで、②と③に分かれた



(3) 役員を引き受けない理由

*複数回答可

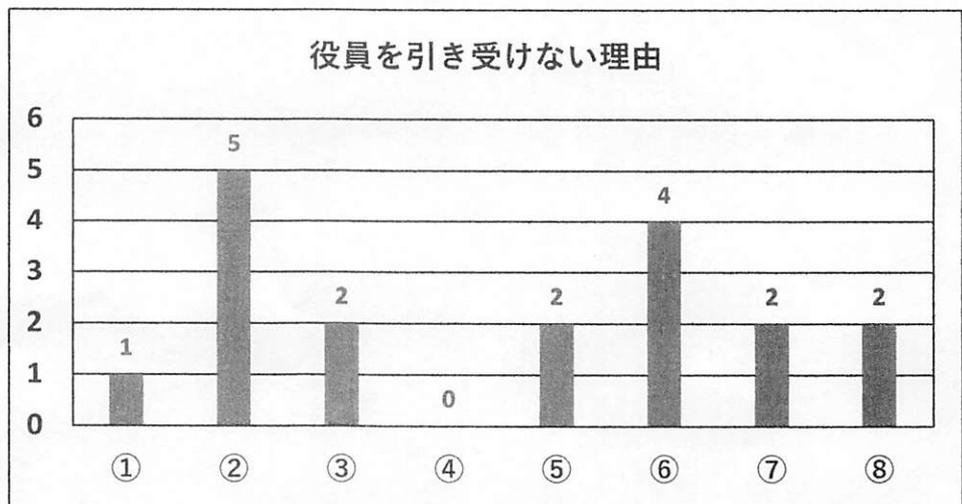
- ①自治会活動に関心がない ②時間的に余裕がない ③役員の業務が多い
 ④役員の活動に住民が協力しない ⑤家族の負担が多い ⑥健康上の理由
 ⑦住民からの批判を受けやすい立場にある ⑧その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
1	5	2	0	2	4	2	2

②時間的に余裕がない、⑥健康上の理由が多い

その他

- ・子供が小さいため
- ・共働きのため



(4) 役員を引き受ける条件

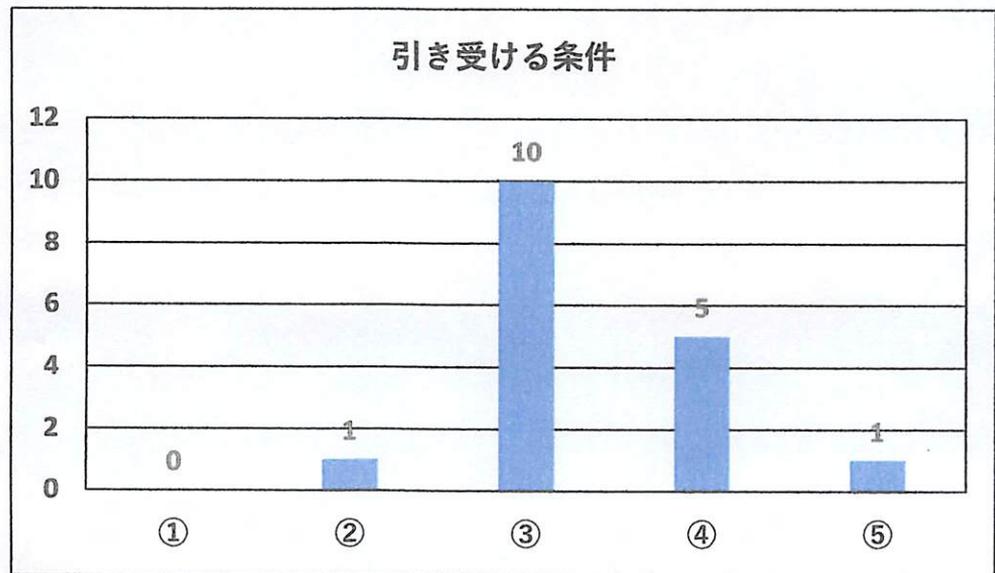
- ①住民に関心のある自治会活動であること ②新役員の活動を他の役員がサポートする体制が整備されていること ③役員業務の負担が少ないこと
④役員業務のマニュアルを整備し、引き受けやすい環境であること。 ⑤ その他

①	②	③	④	⑤
0	1	10	5	1

③役員業務の負担が少ない、④引き受けやすい環境が殆どを占める

その他

・年齢で免除できるようにする
(80歳以上は免除等)



(5) 役員選出の方法

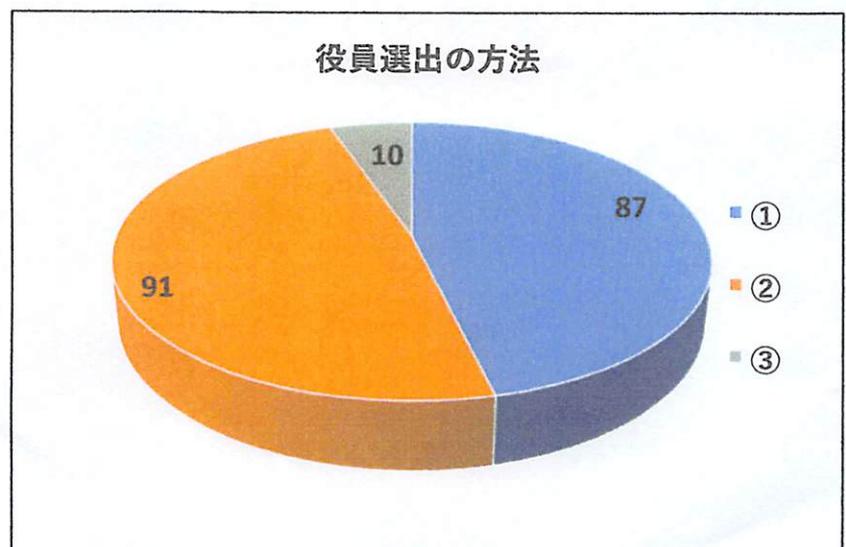
- ①会員に募集をかけて立候補で選出する ②現在のように輪番制でよい ③その他

①	②	③
87	91	10

①会員に募集と②現在の輪番制に分かれた (ほぼ同数)

その他

- ・高齢化を考慮し年齢制限を設ける
- ・年齢や家族構成を考慮した輪番制
- ・辞退・免除の規定を明文化した上での輪番制
- ・会長を立候補で選出し、他の役員は輪番制
- ・前年度役員が推薦する
- ・代行業者等に委託する 他



(6) 役員等引き受け状況

①引き受けている

②役員を辞退・免除されている ③役員・月当番とも辞退・免除されている

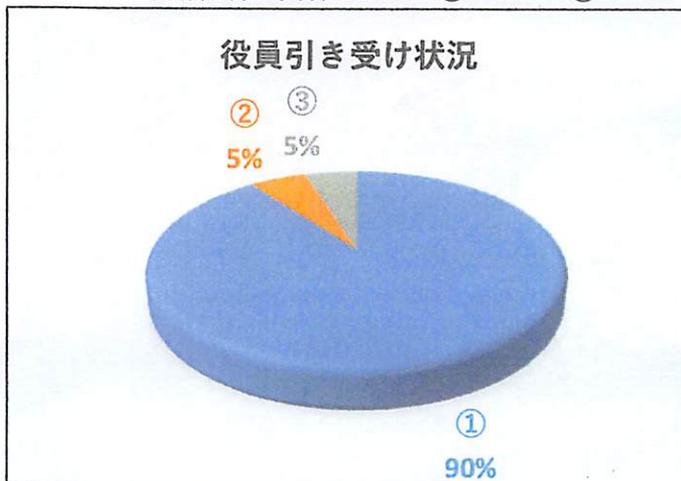
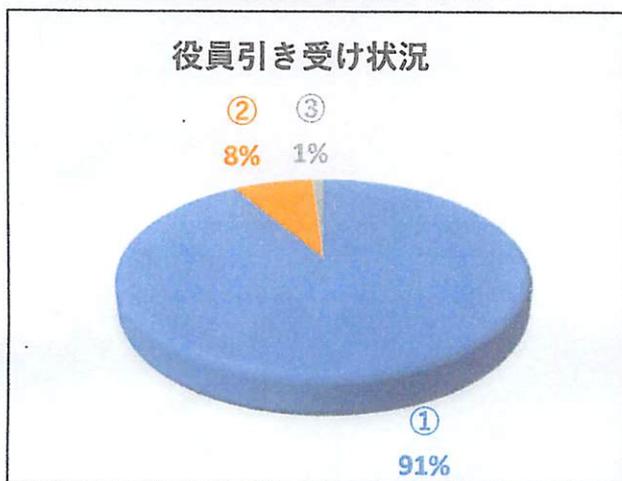
①	②	③
171	14	2

注) ②+③は16だが、現状は27であり実態と合致していない
(未回答世帯及び回答世帯の未回答があるためと思われる)

参考) 実態に近いグラフ

自治会世帯数：264 ②：14 ③：13

下記グラフは回答数で作成したもの



(7) 役員等を辞退・免除されている理由

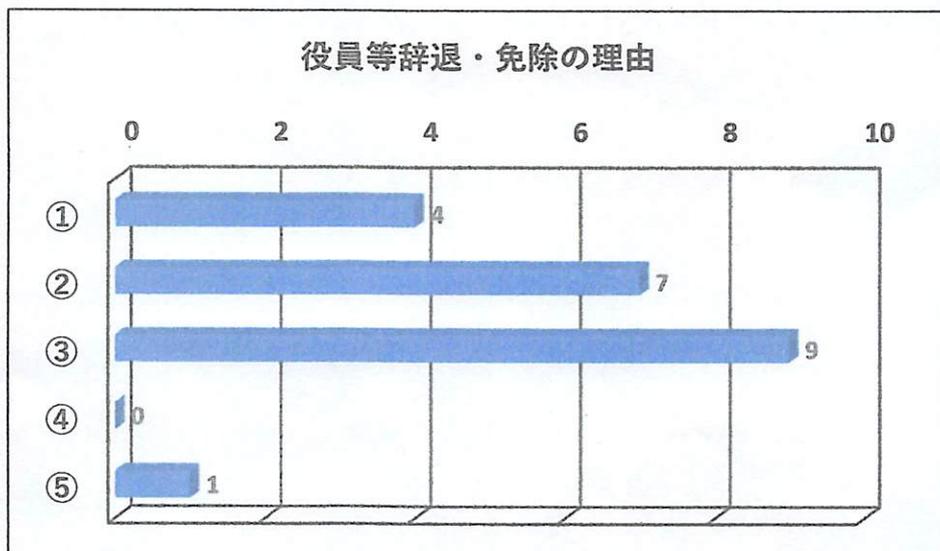
①自身が要介護者または家族に要介護者が居るため ②高齢で業務遂行に自信がないので辞退 ③健康上の理由で辞退 ④特に明確な理由はないが断ったら免除された ⑤その他

①	②	③	④	⑤
4	7	9	0	1

高齢化に伴い健康上の問題等心身両面での理由が殆どである

その他

・仕事が忙しい、また休日等の時間を奪われるから



自治会に関する意見・要望

(以下の7項目に分類して、それぞれ代表的なものを紹介)

- ①高齢・健康上等で負担 ②自治会活動の見直し簡素化 ③役員業務の簡素化
- ④役員選出方法の見直し ⑤役員等辞退・免除の公平性 ⑥役員等辞退・免除ルール化
- ⑦その他

① 高齢化・健康上・仕事等で負担

- 1) 現在私85歳、妻81歳で現在の輪番制で役員が回ってくる(次回)時には90歳を過ぎていると思われるので役員は無理です。協力したいが体がついていかない。
- 2) 残念ですが今後役員を引き受ける自信がありません(健康上)。行事に参加すると楽しかったです。
- 3) 私はまだ健康なので、自治会の役員も引き受けてきましたが、ご近所の高齢の方を見るとその年代になった私にはできないなと思います。が自治会は必要ですよ、悩んでいます。 (他10件)

② 自治会活動の見直し簡素化

- 1) 自治会活動を必要なもの、あった方がよいもの、無くてもよいものに分け、ある程度整理をし優先順位をつけて、無理のない持続可能なものにした方が良くと思う。
- 2) 自治会の資金を諸々の募金活動にあてて、現金扱いの面倒を無くして欲しい。
そのために自治会費を、現在の3600円を4000円にするか？
- 3) 睦と同世代の、さつき自治会は行事等が少ないそうである。運営状況を確認し、見直しの一助にして欲しい。
- 4) 月当番の月1回の「集会所掃除」は、集会所の利用者がその都度すればよいのでは。 (他12件)

③ 役員業務の簡素化

- 1) 高齢化が進んでいるので、役員になっても負担が少ないような自治会作りを目指す。
- 2) 数年前に役員を担当したが、もう少し各部の業務内容がマニュアル化されていると良いと思った。
初めてやる人もいる中で経験していないと分からない事が多かった。
また集まる回数も多く、業務内容によっては共働き子育て世代には少し負担に感じられた。
- 3) 役員の役割には継続的に担当すべきものがあると思う。防犯、防災部を分離して防災部を又は、防災部長(防災部員は役員)を防災リーダー一会に委任するのはいかがでしょうか。 (他20件)

④ 役員選出方法の見直し

- 1) 輪番制を基本とし、例外的に免除規定を設けるのが良いのではないのでしょうか。
- 2) 会長・副会長は複数年(長く担当できる人)とし、他の役員は単年輪番制とする。
- 3) 役員は今までどおり輪番制が良いと思います。自治会の運営にたずさわるチャンスが与えられるからです。役員になってみると自治会が他人事でなく、身近に感じられます。 (他9件)

⑤役員等辞退・免除の公平性

- 1) 辞退理由については、周りの人が認める状況に有ることが必要と思うので、そのあたりをよく調べて貰いたいです。
- 2) 明確な理由が無く辞退や断りが受け入れられるのは非常に不公平感がある。
また甘えでの役員辞退者を無くして欲しい。
- 3) 子育て世代、共働き世代、高齢世代、どの世代も役員は負担が大きいです。お互い思いやりを持ちながら、不公平なく平等な運営のシステムが重要だと思います。

(他3件)

⑥役員等辞退・免除ルール化

- 1) これからの一番の問題は自治会役員・月当番のことだと思います。自治会としてルールを定めることが大切だと思います。
- 2) 規定を設けたりせず、その時々で役員会で話し合っただけで結論を出していきかかないのでは
ないでしょうか。
- 3) 役員の免除規定は作る必要がある。高齢の結果身体の不具合を生じている人には役員はできない。
- 4) 80歳以上になったら役員免除に！！

(他7件)

⑦その他

- 1) 現在の睦自治会は繋がり作りや高齢者の見守り、多世代の交流する行事も実施して、活気あると思う。また安心して暮らせる街と思うが、この状態を維持していくには、若い世代が如何に関心を持って受け継いでいくかが肝要だと考える。
- 2) 自治会活動は余りにも無策。時代の変化に応じた動きをすること(事業計画が毎年同じ)
- 3) 今の時代、社会環境が大きく変化しています。それに即した自治会として発展するためには、互いの協力・助け合い・理解が必要です。皆でよりよい自治会づくりを進めていきましょう。
- 4) 会費を安くすべき(年金生活で苦しいため)
- 5) 役員の皆様自治会の運営有難うございます。この様なアンケートを考案、実施されたこと、ご苦労様でした。

(他15件)

まとめ

会員の大多数が自治会は必要と考えているが、自治会活動の在り方や役員等の負荷の軽減等従来の自治会運営方法の見直しを望む声も多い。また役員を選出については、約半数が輪番制以外と回答している。その他の意見・要望を踏まえ、具体的な対策の策定に取り組むことが迫られていると判断する。

このアンケートの結果を参考に、これからの自治会活動の在り方(運営方法等)について「自治会を考える会」をベースに検討を進めてまいります。また、役員等の決め方については、そのルール(規定)案を作成し、次回の総会に諮ることと致します。今後とも自治会活動へのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※「自治会を考える会」:「これからの睦自治会を考える会」として2016年6月に会員有志13名で発足(月1回会合)自治会への各種提言・補佐の役割を担っている